

# 外用殺菌消毒剤



アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩製剤

# アルキニン液10

ALKYNIN SOLUTION 10



使用期限

製造番号

月	日	開封
月	日	期限

製造販売元

ヤクハン製薬株式会社

北海道北広島市北の里27番地

500mL

販売元  
日医工株式会社  
富山市総曲輪1丁目6番21

※2015年6月改訂(第4版)  
2008年5月改訂

貯法 遮光した気密容器  
使用期限 ラベルに記載  
注意 取扱い上の注意の項参照

【組成・性状】 本品は定量するとき、アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩(C<sub>10</sub>H<sub>16</sub>N<sub>2</sub>Cl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)として9.0~11.0%を含む。本品は帯黄色の粘性な液で、わずかに特異なおいがある。本品の希釈液(1→10)のpHは7.0~9.0である。

【効能・効果】 【用法・用量】  
アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩として下記の濃度になるように水で希釈して、次のように使用する。

効能・効果	用法・用量
医療機器の消毒	0.05~0.2%溶液(50~200倍)に10~15分間浸漬する。なお、結核領域において使用する場合は、0.2~0.5%溶液(20~50倍)を用いる。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	0.05~0.2%溶液(50~200倍)を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。なお、結核領域において使用する場合は、0.2~0.5%溶液(20~50倍)を用いる。
手指・皮膚の消毒	0.05~0.2%溶液(50~200倍)で約5分間洗った後、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	0.1%溶液(100倍)で約5分間洗った後、0.2%溶液(50倍)を塗布する。
手術部位(手術野)の粘膜の消毒 皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	0.01~0.05%溶液(200~1000倍)を用いる。

### 【使用上の注意】

#### 1.重要な基本的注意

- (1) 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
- (2) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- (3) 深い創傷に使用する希釈水溶液は、調製後必ず滅菌処理すること。

#### 2.副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類、頻度	頻度不明
過敏症 <sup>※1</sup>	発疹、痒痒感等

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

#### 3.臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

#### 4.適用上の注意

- (1) 投与経路 外用にのみ使用すること。
- (2) 使用時
  - 1) 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
  - 2) 散布消毒の場合はマスクを着用するなど注意すること。
  - 3) 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。
  - 4) 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。

#### 5.その他の注意

- (1) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落としてから使用すること。
- (2) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。
- (3) 希釈水溶液を調製する場合は、精製水を用いることが望ましい。
- (4) 繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。
- (5) 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

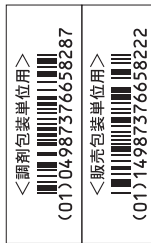
#### 【取扱い上の注意】

1. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.1~0.5%の割合で亜硝酸ナトリウムを溶解すること。なお、銅製の器具は亜硝酸ナトリウムを添加しても腐食を防止できないので長時間浸漬しないこと。
2. 本剤は色調に多少の濃淡が生じることがあり、また、寒冷時にわずかに混濁することがあるが、殺菌効果には影響はない。混濁は加温することにより溶解する。

【包装】 500mL(ポリ減容容器)、5L(ポリ減容容器、コック付)

※【文献請求先】 日医工株式会社 お客様サポートセンター  
〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21 ☎(0120)517-215 Fax(076)442-8948

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	21600AMZ00239000
薬価収載	2004年 7月
販売開始	2004年 7月
再評価結果	1982年 8月



キャップ: PP  
容器: PE